

担い手農業者等との意見交換等の概要について ～ 平成29年度の状況 ～

- ◇ 機構は県内各地で市町村、JA、土地改良区、担い手団体などと意見交換を実施して、改善すべき点や新たに取り組むべき事項について意見、要望、提案をいただき、それらを今後の事業推進に反映させることで、担い手農業者等へ農地集積が円滑に進むよう努めております。



- ◇ 平成29年度における担い手農業者との開催状況は以下のとおりです。
今年度は、県内各地で地域農業を牽引している農業法人経営者により組織化された、2つの団体と意見交換を実施しました。

開催日及び開催地：平成30年1月18日 天童市 A団体

平成30年1月30日 山形市 B団体

◇ 意見交換の概要

意見・要望等	対応（改善）策
<ul style="list-style-type: none"> ・ 今後は中山間地での取組みも進める必要があるということは理解するが、中山間地域では鳥獣被害が拡大しており、侵入防止柵の設置など被害防止対策への掛まし経費も発生するので、それらに対する支援があれば農地の流動化が進むのではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国では、地域の鳥獣被害対策の取組みを総合的かつ効果的に推進するため、市町村が作成した被害防止計画に基づく、地域ぐるみの総合的な取組み等を支援する、鳥獣被害防止総合対策交付金を用意しており、被害対策に活用できることから、地域座談会等の機会をとらえ、制度周知に努めます。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 団塊世代の人は、先祖伝来の土地に対する意識が強く、農地の貸し借りに対して、なかなか首を縦に振ってくれない。若い世代の農家だけでの話し合いの場を設けられないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県内各地で意見交換会を実施すると、御指摘のとおり年配の方の土地に対する思いの強さを耳にする機会があります。集落には様々な年代の農家があり、合意形成を図る観点からすると、若い世代だけで話を進めることにより軋轢が生じることも懸念されます。 集約に向けた先駆的な取組みとして、農家に集まってもらい、耕作者ごとに色分けした圃場の地図を見てもらうことで、圃場を交換すること

	<p>のメリットを共有したという事例があることから、そのような取組みが各地で進むよう支援していきたいと考えております。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域農業の維持のためには、新たな経営者の確保が不可欠。そのためには若い担い手を育成する必要があり、地域の将来ビジョンの明確化と共有が重要ではないか。 ・ 人・農地プランの定期的な見直しを求められているため、形式的な話し合いがなされるだけで、実効性のあるプランになっていないところもあるのではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 機構職員は可能な限り地域の話し合いに出席して、機構事業の説明を行うなど、実効性のあるプランにつながるよう努めております。今後も地域の話し合いに可能な限り参加しますので、開催日時などをお知らせくださるようお願いします。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 機構事業開始前の説明では、機構が条件不利地域の農地も借り入れ農地整備を行い貸し出すと聞いたが、実際はやっていないのではないか。 ・ 法人として地域で営農しているので、地域から農地を借りてほしいと頼まれると未整備の農地であれ受けざるを得ないので、農地整備をお願いしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 当機構の人員体制では、事業主体となって農地整備を行うことは困難なので、座談会や意見交換会など多様な機会をとらえ、農業競争力強化基盤整備事業等の活用手法も含め、制度周知に努めてまいります。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 機構が今後は担い手から担い手への貸し借りが出てくるといっており、既にその動きは出始めている。農地を守るためにそのような貸借にも支援してほしい。 ・ 機構事業を利用するには、書類や添付資料が多く煩雑なので簡素化してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国においては、機構事業を利用しやすいものとするために事業開始5年後の制度見直しを進めておりますので、関係機関との意見交換会などで出された要望を県、国に対して伝えて参ります。

◇ いただいた御要望等は今後の取組みに反映し、使いやすい機構事業となるよう改善して参ります。

また、今後も多様な団体と意見交換を行い、その結果を公表します。